



The Y's MEN's CLUB of

★
もりおか



<VOL106.2016.10>

もりおかクラブ事務所：〒020-0804 盛岡市本町通3丁目1-1 Tel 019-623-1575 盛岡YMCA内
盛岡YMCA HP <http://www.ymcajapan.org/morioka/> 検索エンジンワード「盛岡YMCA」

「主題」

国際会長 Joan Wilson
アジア地域会長 Tung Ming Hsiao
東日本区理事 利根川 恵子
北東部長 長岡 正彦
もりおかクラブ会長 井上 修三

「私たちの未来は、今日より始まる」
「ワイズ運動を尊重しよう」
「明日に向かって、今日動こう」
「明日のために、いま土台を築こう」
「2017チャリティラン in 盛岡を成功させよう」

今月の聖句 マタイによる福音書5章39節

 「しかし、私は言うておく。悪人に手向かってはならない。誰かがあなたの頬を打つなら、左の頬をもむけなさい。」

会長 井上 修三
副会長 三上 隆生
書記 濱塚 有史
会計 大関 靖二
担当主事 小川 嘉文
メネット 井上 優子

11月第一例会のご案内
日時 平成28年11月12日(第2土曜日) 18時30分
場所 きのえね本店 会費2,000円
卓話 千葉 伸行様 (盛岡市議会議員)
第二例会 11月18日(金) 18時30分
場所 そば de 十割

井上会長巻頭挨拶



井上会長

第19回日本YMCA大会に行ってきました。ブランディング、ユースエンパワメント、ファシリテイ、横文字に疎い私でも2泊3日の大会で耳にのこった単語です。ユースを中心にシニアとの協働で(なんとテイラも主要メンバーに)シニアとユース310余名がともに集い、思いの丈を述べた(と信じています。)大会となりました。参加は

貴重な経験となりました。いささか、ふわふわと出かけたのですが、おおきなパンチを食らった思い。3日にわたるセッション、ドラムサークル実技、プロジャズピアニスト、プロウッドベースプレイヤーの伴奏による礼拝、プロジャズシンガーによるコンサート、あつと言う間のことでした。

2日目には東山荘本館献堂式が執り行われ、立ち会う幸運にもめぐまれました。閉会での振り返りではあさりリーダーが堂々と発表(本人は「緊張していた」と言っていますが)聞くところによると、今回の試みは初のようなのですが、大成功！大成功！

もりおかクラブ10月定例会のご報告

平成28年10月14日(金) きのえね本店で開催。出席者：大関、山口、長岡、井上、濱塚、及川、古澤、井上優子、(敬称略) ゲスト、千葉 伸行さん(盛岡市議会議員)、向平 悟さん(Gパン)、安久津 理彩さん(あさり)、川口 奈恵さん(チョップ) 4名のゲストをお迎えして開催しました。

3名のリーダーが第19回日本YMCA大会、YMCA地球市民プロジェクトの報告をしてくれました。9月の例会で行う予定でしたが、もりおかクラブ10周年記念と重なり、今月に延期していたものです。報告はこのあと特集しておりますのでおたのしみに。



千葉 伸行さん

ゲストの千葉伸行さんは、お子さんがYMCAのサッカースクールのOBでずいぶん前から盛岡YMCAとお付き合いがあった方です、現在は盛岡市議会議員でいらつやいます。クラブの入会を心待ちにしております。11月の卓話を快く承承いたいで、すでに来月が楽しみです。実は、長岡の次男と千葉さんのお子さんは、親友でして、小学校卒業間際のスポ少ドッチボールで岩手県のチャンピオンになった程のスポ

一ツマンです。千葉さんのお子さんは3人、3人ともスポーツの世界では各指導者がわくわくする人材です。まさに、ワイズメンズクラブにはこの上ない方だと信じております。

残念なお知らせがあります。三上さんがクラブを退会しました。ワイズメンズクラブは任意の団体ですので、入会も退会も本人の自由とはいえ非常に残念です。

もりおかクラブは前を向いていきます、今年10周年振り返りをしました。底力をみんなで発揮しましょう。がんばれもりおか。



10月定例会集合写真。

＜YMCA大会に参加して＞

盛岡大学4年 安久津里彩(あさりリーダー)



今回、日本YMCA大会に参加し、改めて「共感」することの大切さに気付きました。相手の悩みを自分が共感できた時、また、嬉しい・楽しいという感情を、一緒にいる人と共感できた時、心の距離がぐっと近くなるような気がしました。人と「共感」したときの安心感は、

安久津里彩さん(あさり) 時に人を強くさせるのかもしれませんが。盛岡YMCAには、リーダーがたくさんいて、それぞれの思いをもって活動にきています。盛岡YMCAを、リーダーたちが安心できる居場所にするために、私は「共感」を大切にしていきたいと思えます。もちろん、私がすべての考えに共感できるとは限りません。それでも私は、自分から歩み寄ることで、どんなことも受け入れられる人になりたいです。そして、私がそうすることが、あたたかい集団を作ることにつながると思えます。

最後に、私は、今回のYMCA大会に盛岡YMCAの一員として参加できてよかったと思っています。話し合いをしていると、盛岡YMCAの自慢をしたくてしょうがない自分いることに気付きました。リーダーの自慢やいつもお世話になっているスタッフの皆さんのお話、ワイズの方々のお話が、思わず口からこぼれてきました！私は盛岡YMCAがとても好きなんだと実感した3日間でした。これからも今の自分を大切に、そして盛岡YMCAのリーダーたちも大切にできる自分になるため、日々精進していきたいと思えます。ありがとうございました。

県立大学4年 川口奈恵(チョップリーダー)



今回、全国 YMCA 大会に参加させていただき、活発に交わされる議論や交流の中で圧倒されました。私は積極的に関わったり、自分の意見をしっかりと持ち、伝えることが他の参加者に比べて中々できなかったように感じます。しかし大会を通して、周りの人

川口奈恵さん(チョップ) たちの意見に耳を傾けながら、身近なところから自ら行動していかなければならないのだと深く学ぶことができました。自分の考えが変に思われたらとか、何を言ったってどうにもならないとかそういった考えは、本当に解決したい問題に対峙するときには必要はありません。もっと向けるべき視点は他にあるのだと気づくことができました。以上のことを活かし、これからのYMCAの活動の中で、明確な目的を持ち、できることから主体的に行動していきたい、また、私と同じような考えをもち

悩んでいるリーダーに今回学んだことを私の言葉で伝えていけたらと思っています。

今回このような学び多い素敵な機会を与えていただいたことに改めて感謝します。ありがとうございました！

＜YMCA地球市民プロジェクトに行ってきました。＞

社会人リーダー 向平悟(Gパン)



今回 YMCA 地球市民育成プロジェクト(以下 GCP)に参加してみて、日本だけではなく海外からの参加者たちとの関わりから国際問題に関する自分の力の小ささを感じると共に、自分が今後踏み出していく一歩を見出せました。今までは国際問題についてテレビのニュースや新聞など、国内にしながら知ることのできる範囲でしか知らず、その問題に自分が何か働きかけることが出来るとはあまり考えたことがありませんでした。それを海外からの参加者の話から身近な問題であるということを知り、グループでディスカッションをすることで自分たちに出来ることは何か考えることができました。また、GCP の期間中はワークショップやディスカッションも英語で行い、正直大変でしたが、その中でも海外参加者と楽しく一週間という時間を過ごし、濃い内容であったと思います。GCP の大きな目標として、アクションプランを自分たちで考えて自分たちの未来を想像し、実際に行動していくというものが、参加する前には全くイメージも湧いていなかったものがワークショップ、ディスカッションを経て、自分のやりたいと思うことが見えてきて意識がとても変化しました。

1日のスケジュールを終えると、トランプをしたり、国など関係なく踊ったり歌ったり、一緒にご飯を食べて、お風呂に入って、夜遅くまで英語と格闘する。今までに過ごしたことの無い毎日を過ごして、自分にとって初めての海外の方との交流や長い期間の宿泊で新しい発見や気づきのあるとても貴重な体験でした、

盛岡YMCAのリーダー達ってどうですか？すばらしいでしょう。私はこのリーダー達を誇りに思います。初めて、あった時からわずか3、4年でここまで感性の豊かな人間に成長してきました。このまま盛岡YMCAに残しておきたい気持ちになるのは私だけではないはず。あさはり川崎市の教員になるとの報告を受けました。将来は出身の山形で教員になりたいと言っていました。来年3月にはこの子達を送りださなければなりません、もう少しもりおかワイズとお付き合いください。

「ブリテン盛岡DAON」

もりおかクラブの状況報告

10月の出席率	7/11	63 %	ゲスト4名	ビジター74名		
メーキャップ	3	名		10月切手	5 g	累計 485 g
10月のにこにこ	11,000	円	累計 11,000 円	10月プルタブ	0 g	累計 4,660 g
10月 石鹸	0	円	累計 0 円	りんご	0 円	累計 円
10月震災募金	0	円	累計 0 円	ファンド合計	0 円	

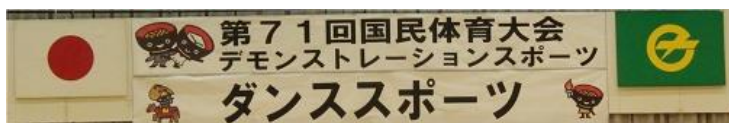
会費の納入をお願いいたします。岩手銀行 松園支店(店番号 082)普通口座 2145674

もりおかワイズメンズクラブ 会計 大関 靖二

10月のハッピーバースディ 10月3日 小川 嘉文メン 10月14日 長岡正彦メン おめでとうございます。

すわ～、もりおかクラブから国体選手輩出

国体出場、もりおかクラブ山口選手



山口ご夫妻、奥様綺麗です。

実は私、来週ちょこっとばかり国体に参加してきます。」ワイズの例会の帰り道、酔った勢いで井上メネットにポロりとこぼしたこの言葉がこの原稿を書くことになろうとは思ってもありませんでした。10月1日から11日まで、「希望郷いわて国体」が岩手県内各地を会場に行われました。その中の一つ、「デモンストレーション競技」として、社交ダンス

の競技会が私の住む地元滝沢市の総合運動公園体育館で9日行われ、D級戦に参加をしてきました。

思い起こせば47年前、前回の国体の開会式では、市内の渾垂れ小学生がぞろぞろ動員されて、組体操をスタジアムで披露いたしました。当時「竹竿」をもって5人一組で走り回り、音楽に合わせて何かの形を作ったことを覚えています。「もたもたするな、とにかく速く走れ」学校からはそんなことを言われていました。面倒くさいことなので5年生、6年生では先生のいうことを聞きません。真ん中の学年を中心に動員されたようです。長い期間リハーサルを積み重ね当日を迎えました。「大人になってもう一回国体 came 時に思い出になるよ」そう言われた言葉を思い出しました。「そうだ、あれから47年たった中年の俺でも何かができる。やってみなきゃ。少しでも国体を盛り上げるんだ。」

私は、大学時代、競技ダンス部に属しておりました。4年生になるときに引退してしまったので不完全燃焼であったと思い、社会人になってから、かみさんをパートナーにコツコツと続けてまいりました。子供が生まれたり、単身赴任をしたり、仕事が忙しくなったり途中で何度も途切れましたが今でも何とか続いています。「これは一生の思い出になるぞ。挑戦だ。」とはいえ、仕事も忙しく練習も週1回から2回、自分たちでやるほかはありません。

もう少しあだったら..こうだったら..いや参加することに意義があると自分自身にぶつぶつ言い聞かせています。

当日、もりおかワイズから長岡さんが派遣されました。「山口さん、ブリテンに載せるよ。がんばってね。」と声をかけられます。いやがうえにも緊張が高まります。「これは大ごとになってきた。」反面知っている人が会場にいて応援していただけるのはありがたいことです。「ワイズっていいなあ」本当にそう思いました



華麗なステップ、長身の山口さんを奥様の美しさが支えます

最初のラウンドが始まりました。曲がかかります。一曲目のワルツです。「もうハッターだ。ここまできたらやるしかない」頑張っているつもりがコチコチのようです。二曲目...「いったいどうなんだろう..」。そして最終ラウンドの前に長岡さんが撮った写真を見せてくれます。「もう少いけたらなあ..」。曲が続き最後のクイックステップになりました。最後だ。よしここだ！と思った瞬間、するするっと足が滑りました。映画のストップモーションのように視界が広がり天井の照明が目に入ります。「転んだ。いままでこんなことはなかったのに..こういうことかあ...。」「わあっと」声が聞こえます。仕方ありません。笑って立ち上がりました。拍手が聞こえます。「がんばれ」応援の声が聞こえます。周りの人たちの笑顔が見えます。「そうだ。自分は何をカッコつけようとしているんだ。ハッピーダンスでいいじゃないか。楽しんでいけばいいじゃないか。この後が大事だ。」。それからは肩の力が抜けました。笑顔で最後まで踊りました。笑って競技を終わりました。

翌月のワイズの例会、ちょうどYMCAのリーダーのキャンプのプロジェクターを使っの報告があったため、私の当日の顛末もビデオで上映され、メンバーの知るところとなりました。(ちなみ

に濱塚総主事も47年前の開会式に参加していたそうです。)

上映後長岡さんをはじめみなさんから、「山口さんだめだよ。表情硬いねー。奥さんの方が笑ってるよ。」

那須クラブに部長訪問

北東部長 長岡 正彦

10月9日、那須クラブがバザーに出店しているアジア学院の「収穫感謝の日」に行ってきました。アジア学院はアジア・アフリカの青年たちの農業技術の習得を目的に留学生を受け入れている大学です。国際色豊かな青年たちの生き生きとした活動に感激してきました。



那須クラブのお店、長岡がちゃっかり

村田メンのお出迎えと案内を受けてアジア学院へ、さっそく那須クラブのバザーへ。木の実や、松ぼっくり、おもちゃかぼちゃ等を

でも転んでからは良かったよ。こっちのほうがいいね。どうせだったら一回転んでから踊ったら。」とのこと。合掌。やっぱり「ワイズっていいなあ」

飾り付けたフラワーバスケットがメイン商品。売り上げの収益金を大学へ寄付すると言うことで、毎年この行事に参加しているとの事、具体的な活動に合わせての訪問は初めてでしたので新鮮な気持ちになりました。



フードコーナーでは、なかなか日本では食べられないアジアやアフリカの料理が並び、あれもこれもと食べているうちについてお腹いっぱいになったのでした。ステージ発表では中央アフリカの伝統舞踊や、ミャンマーの竹の舞踊など、これもまた国際色豊かでした。なかなか充実した一日を過ごさせていただきました。

神無月十三夜、満月は16日

いつもの夜が窓の色を、知らぬ間にかえて我が家に來ました。薄着の君は頬杖をして夜を羽織れたら寒くはないのに。「人恋し」と泣けば十三夜、月はおぼろ淡い色具合。雲は月を隠さぬように、優しく流れ、丸い月には流れる雲が、ちぎれた雲がよく似合う。大好きな井上陽水の「月が笑う」と「神無月に囲まれて」の一説からお借りしてきました。秋が深まり、冷たい風が夜を包み込む季節。太陽はつるべ落としに沈み、長い夜がやってきます。にぎやかだった虫の声はだんだん数が減りほんのわずか。



10月16日、神無月の満月

10月16日、満月の青い光は闇夜の中で異彩な空間を導きだし、明るい時の景色とは同じ所だろうか？と感じる。9月の十五夜とは同じ満月でもこんなにちが

う。冷たい空気、澄み切った夜空、まだ冬じゃないけど、秋はもう終わり。季節の移ろいの中でなんともいい季節。朝の最低気温は10℃を下回り、落葉樹の葉が色を変えています。白鳥が編隊を組んで渡ってきました。中津川には鮭も遡上しました。次世代への命のリレーが盛岡の10月です。春の終わりりと梅雨の前にもこんな気分を味わったのでした。「神無月」いい季節です。



日向ぼっこの親子、公園からの赤れんが、青に霞む岩手山

編集後記

入会が期待される、千葉さん。あさり、チョップ、Gパンの感想文。国体出場の山口メンご夫婦。那須クラブの活動。満月の夜と、翌日の盛岡市内。わずか4ページに詰め込みました。10月号のブリテンをお届けいたします。今月も10月の出来事でまとめ上げました。編集としては結構満足しています。

クラブ運営はいいことだけではありません、井上会長がたまに昔のいやな出来事などを教えてくれます、もりおかクラブは幸せな運営で、たまに起きるいやな事など忘れてしまえ～、って思います。前を向いてたくましく、しっかり歩いていきましょう。今年も残り2か月です。どんどん寒くなっていきます。雪も降ります。交通事故に気を付けて、皆さん冬を迎え討ちましょう。



10月27日夜明け前の月



木漏れ日の中のもみじ



最後に、中津川のよどみで、温かい日差しをうけて幸せそうなカモを発見しました。元気で暮らせよ。